

2008 年度

科目名 ゼミナールⅡ	対象学科・学年 人間人社4回生	担当者 児玉 公正
授業テーマ スポーツ動作を力学的・生理学的に解析し、卒業研究としてまとめる		
授業の概要と目標 各自がゼミナールⅠ であげた課題に取り組み、研究計画に沿いながら実験結果をまとめる。具体的にはスポーツ動作の力学的・生理学的な解析を手がけ、得られた結果をまとめる方法を学ぶ。なお、課題はアンケートによる集計や文献調査研究もその範囲とする。論文作成時は自身の研究結果に基づく見解なのか、先行報告の見解なのか、オリジナリティを意識して書き上げることを望む。		
評価方法 論文の内容・プレゼンテーションテクニック・取り組み姿勢を総合評価		
テキスト 随時紹介	著者	出版社
参考書 手ぎわよい科学論文の仕上げ方 説明と説得のためのプレゼンテーション	著者 田中 潔 海保博之	出版社 共立出版 共立出版
授業スケジュール・内容 1. 各自の課題を再確認し、卒業研究提出までのタイムスケジュールを立案（全体） 2. 卒業研究計画のプレゼンテーション①（全体） 3. 卒業研究計画のプレゼンテーション②（全体） 4. 予備実験・方法のディスカッション① 5. 予備実験・方法のディスカッション② 6. 予備実験・結果データのディスカッション① 7. 予備実験・結果データのディスカッション② 8. 本実験・方法修正のディスカッション 9. 本実験（あるいはデータ収集作業）とディスカッション1 10. 本実験（あるいはデータ収集作業）とディスカッション2 11. 本実験（あるいはデータ収集作業）とディスカッション3 12. 実験（収集）データの中間発表・プレゼンテーション（全体） 13. 統計処理の確認（全体） 14. 中間発表・プレゼンテーション1（全体） 15. 中間発表・プレゼンテーション2（全体） 16. 論文の書き方・全体構成（全体） 17. 論文・方法のディスカッション 18. 論文・結果（表・図の作成を含む）のディスカッション 19. 論文・考察のディスカッション 20. 論文・目的のディスカッション 21. 卒業研究の仕上げ 22. 卒業研究の修正 23. 卒業研究を教員へ提出（12月20日17時） 24. 添削・修正1 25. 添削・修正2 26. プrezentation資料作成 27. プrezentation練習 28. 卒業研究発表とディスカッション（児玉ゼミ2・3・4回生） 29. 卒業研究発表とディスカッション 30. 卒業研究発表とディスカッション		